

川岸工業

「ワクワクできる会社を」

新入社員17名

川岸工業(本社・東京都港区、清時康夫社長)は1日、千葉県柏市の千葉第一工場の会議室で入社式を挙行した。今年の新入社員は17名で、内訳は東京支店9名(大卒5名、高卒4名)、西日本支店8名(大卒3名、高卒5名)。また、女性は両支店合わせて6名採用した。

祝辞で清時社長は「これから収入を得ながら学ぶ立場になる。この環境をぜひ生かしてもらいたい。大いに学び、個々が成長し、成果を生み出すことを期待している。製造業に携わる者として、安全と品質の維持向上を肝に銘じつつ、あるべき姿の実現に向けて挑戦してもらいたい。当社の

企業理念を共有しながら、5〜10年後、はたまた100年後に向けて、ワクワクできる希望ある会社を皆さんとともに作ってほしい」と述べた。

なお、同社では3週間にわたる新入社員の研修期間があり、同期間内には、外部講師を招いた座学に加え、ワークショップを通じて新社会人としてのマナー等の基礎研修を行うほか、入社後のフォローアップ研修を受けている2年目、6年目の

若手先輩社員との合同研修も行う。

